

かすみがうら市(かすみがうらし)

 市章 〒 315-8512 〈住所〉かすみがうら市上土田461番地 〈TEL〉0299-59-2111 〈FAX〉0299-59-2130 〈HP〉http://www.city.kasumigaura.lg.jp 〈e-mail〉info@city.kasumigaura.lg.jp 類型 I-0 地方公共団体コード 082309 面積 156.60 km ²	法人番号	8000020082309
	地域指定	一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿ごみ ごみ処理広域化 老人福祉センター 火葬場 土地区画整理事業

<行政組織>

①長等(平成30年5月1日現在)

長	つばい とおる 坪井 透 (68歳)	任期	平成30年7月22日
副市長	横瀬 典生		
	就任回数	2 期目	

②議会(平成30年5月1日現在)

議長	中根 光男	副議長	古橋 智樹
任期	平成31年1月27日	条例定数	16 人
党派別	公明2人, 共産1人, 無所属13人		
現議員数	16 人		

③職員数(平成29年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係		
	うち一般行政関係				
410	379	261	31		
一般行政職の平均給料月額	3,215 百円	ラスパイルズ指数	98.4	地域手当補正後ラス指数	98.4
全職員数の推移	平成26年4月1日	平成27年4月1日	平成28年4月1日		
	409	420	415		

④機構図(平成30年4月1日現在)

<市長>-<副市長>-

地域未来投資推進課, 行財政改革・公共施設等マネジメント推進室

市長 公室-政策経営課, 情報広報課

総務部-総務課, 検査管財課, 税務課, 納税課

市民部-市民協働課, 生活環境課, 国保年金課, 市民課

保健福祉部-福祉事務所-社会福祉課, 介護長寿課, 子ども家庭課, 健康づくり増進課

都市産業部-農林水産課, 観光商工課, 都市整備課

建設部-道路課, 下水道課, 水道課

<会計管理者>-会計課

<教育長>
教育委員会事務局-学校教育課, 生涯学習課, スポーツ振興課

<消防長>
消防本部-消防総務課, 警防課, 予防課, 西消防署, 東消防署

<議会>
議会事務局

<行政委員会>
農業委員会事務局, 選挙管理委員会事務局
監査委員事務局, 固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

平成17年3月28日 合併
霞ヶ浦町 千代田町

②地勢・風土等

霞ヶ浦と筑波山系の南麓に挟まれ、大地には畑や平地林、低地には水稲やレンコンなどの水田が広がっている。また、JR常磐線の神立駅周辺や幹線道路沿いでは市街地が形成されている。豊かな自然のもと、市民の安全・安心な暮らしを支えるまちづくりを進めるとともに、活力ある元気な地域へと発展させていくことを目指して、将来都市像『きらり輝く湖(みず)と山(みどり) 笑顔と活気のふれあい都市～未来へ紡ぐ安心とやさしさの郷(さと) かすみがうら～』を掲げている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成30年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	22,419	21,846	21,331	20,834
	女	22,184	21,707	20,816	20,378
	合計	44,603	43,553	42,147	41,212
世帯数	14,302	14,730	15,142	15,400	

④有権者数(平成30年3月1日現在) ⑤高齢人口割合 (H30.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 29.1 %
	17,757	17,473	35,230	

<産業・経済>

①生産・所得(平成27年度)

市町村内総生産	1,623 億円	住民所得	1,216 億円
		人口1人当り住民所得	2,885 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成27年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	6,730	4.1 %	2,245	10.7 %
第2次	76,068	46.9 %	6,631	31.7 %
第3次	78,395	48.3 %	12,027	57.5 %
総額・総数	162,314	-	21,264	-

③農業・工業・商業 (人・百万円)

業種	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
農業 (平成27年2月1日)	2,360	473	2,498
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H27.1.1~12.31)
製造業 (平成28年6月1日)	93	3,894	164,131
卸・小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
卸・小売業 (平成28年6月1日)	269	2,514	102,087

④特産物

梨, 栗, 柿, ぶどう, いちご, ブルーベリー, レンコン, シラウオ, フカサギ, 佃煮

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成27年度決算	平成28年度決算	増減率
歳入	19,333,597	17,505,883	△ 9.5
歳出	18,716,510	16,645,333	△ 11.1
形式収支	617,087	860,550	-
実質収支	454,891	756,706	-
単年度収支	△ 345,165	301,815	-
実質単年度収支	△ 344,758	302,736	-

②主な歳入・歳出(平成28年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	17,506	-	△ 1,828	△ 9.5
地方税	5,574	31.8	131	2.4
地方交付税	4,019	23.0	124	3.2
国庫支出金	2,320	13.3	△ 235	△ 9.2
地方債	1,853	10.6	△ 999	△ 35.0
うち臨財債	698	4.0	△ 121	△ 14.8
その他	3,740	21.3	△ 849	△ 18.5
うち繰入金	378	2.2	△ 314	△ 45.4
歳出	16,645	-	△ 2,072	△ 11.1
義務的経費	8,405	50.5	314	3.9
人件費	3,264	19.6	65	2.0
扶助費	3,065	18.4	58	1.9
公債費	2,076	12.5	191	10.1
投資的経費	1,724	10.4	△ 2,087	△ 54.8
普通建設事業費	1,724	10.4	△ 2,087	△ 54.8
うち補助	1,339	8.0	△ 431	△ 24.4
うち単独	375	2.3	△ 1,558	△ 80.6
その他の経費	6,516	39.1	△ 299	△ 4.4
うち繰出金	2,170	13.0	△ 96	△ 4.2

③主要指標(平成28年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.19)
連結実質赤字比率	- % (18.19)
実質公債費比率	10.9 % (25.0) [6.9]
将来負担比率	68.2 % (350.0) [36.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成29年度)	0.609	[0.697]
経常収支比率	85.9 %	[90.2]
標準財政規模(平成29年度)	10,859	百万円 [15,216]
地方債現在高(A)	20,366	百万円 [24,964]
債務負担行為支出予定額(B)	1,604	百万円 [4,655]
積立金現在高(C)	6,680	百万円 [7,523]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	15,290	百万円 [22,096]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成28年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,232,416 (38.1)	2,109,431 (37.8)	94.5 [95.3]
市町村民税・法人 (構成比)	567,456 (9.7)	563,533 (10.1)	99.3 [98.4]
固定資産税 (構成比)	2,627,740 (44.9)	2,483,106 (44.6)	94.5 [94.8]
市町村税合計 (国保除く)	5,856,067	5,573,670	95.2 [95.5]

<公共施設整備状況>(平成28年度) ※1は平成29年度

小学校 ※1	9 校	プール	1 か所
中学校 ※1	4 校	児童館	3 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	28 か所
保育所 ※1	9 か所	病院・一般診療所	21 か所
認定こども園 ※1	2 園	道路改良率	25.4 %
図書館	2 か所	道路舗装率	53.9 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	95.6 %
公民館等	2 か所	污水处理普及率	90.5 %
体育館	3 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
神立駅周辺整備事業	H23 ～ H31	神立駅周辺地域の土地の有効活用と都市機能充実	1,835
街路整備事業	H24 ～ H30	都市計画道路神立停車場線の整備	1,699
防災無線整備事業	H28 ～ H33	防災行政無線のデジタル化	755
歩崎公園管理運営事業	H29 ～	集客スポットが点在する歩崎公園内の施設整備	57
企画調整事業	H29 ～	スマートIC設置可能性調査 通学定期券購入費助成	22

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「共助」「共創」によるまちづくり ・災害に強いまちづくり <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域路線バス運行 ・観光サイクリング事業の推進 ・地域ポイントの推進 ・シティプロモーションの推進 ・世界湖沼会議サテライト事業 ・地域活性化DMO推進
